Press Release

報道関係各位
プレスリリース

2026 年 11 月 18 日
株式会社ゼロボード

ゼロボード、PT Alam Energy Indonesia と インドネシアにおける脱炭素経営支援に向けたパートナーシップ契約を締結

～ GHG 排出量の「見える化」から再エネによる「削減」まで、一貫した支援を目指す ～

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、インドネシアで再生可能エネルギーを中心とした脱炭素ソリューションを展開する PT Alam Energy Indonesia（インドネシア・ジャカルタ、President Director：小川亮、以下 Alam Energy）と、インドネシアにおける企業の脱炭素経営の支援を目的としたパートナーシップ契約を締結し、2026 年 11 月 13 日に当社本社にて締結式を行ったことをお知らせします。

本パートナーシップでは、当社の GHG（温室効果ガス）排出量算定・可視化クラウドサービス「Zeroboard」による排出量の「見える化」と、Alam Energy グループが提供する屋根置き太陽光発電や再生可能エネルギー証書（I-REC）（※1）などによる「削減」のソリューションを組み合わせ、両社が連携してインドネシアに拠点を置く企業の脱炭素化を支援します。



締結式の様子（2026 年 11 月 13 日、当社本社にて）：左からゼロボード 代表取締役 渡慶次道隆、
PT Alam Energy Indonesia President Director 小川亮氏

■ 締結の背景

インドネシア政府は 2060 年までのネットゼロ達成を掲げており、現地で事業を行う企業には、グローバルな取引先からの排出量データ（Scope 1・2 や製品単位のカーボンフットプリント）の提供要請、さ

らに欧州 CBAM（※2）など国際的な規制への対応として、GHG 排出量の正確な把握と削減が一層求められています。一方で、排出量の算定・可視化から、再生可能エネルギーの導入などの具体的な削減策の実行までを一貫して進めるには専門的な知見とリソースが必要であり、多くの企業にとって課題となっています。

タイ法人 Zeroboard (Thailand) Co., Ltd.を中心に、ASEAN 地域で約 460 社のユーザー企業と 150 社以上のパートナー企業を擁する当社は、同地域での事業展開を進めています。このたび、インドネシアに顧客基盤を持ち、再生可能エネルギーによる削減ソリューションを展開する Alam Energy と連携することで、同国において排出量の「見える化」の先にある「削減」までを支援できる体制の構築を目指します。

■ パートナーシップの概要

本パートナーシップにおける主な連携内容は以下のとおりです。

・GHG 排出量の算定・可視化から排出削減策の実行までを一貫して支援するソリューションの提供に向けた連携

・両社の顧客ネットワークを生かした、インドネシアにおける脱炭素ニーズの把握と顧客企業への提案

・顧客企業向けセミナーの共同開催など、脱炭素に関する情報提供

■ 今後の展望

Alam Energy グループは、インドネシアにおいて日系製造業を中心とする 31 拠点、合計 39.5MWp の屋根置き太陽光発電設備を運転しています（2026 年 10 月時点）。両社は今後、本パートナーシップを通じて、インドネシアに拠点を置く企業の脱炭素化と、インドネシア政府の掲げる 2060 年ネットゼロ目標の達成に貢献してまいります。

また当社は、タイに続きインドネシアにおいても現地パートナーとの連携を広げてまいります。

（※1）I-REC（International Renewable Energy Certificate）：再生可能エネルギーで発電された電力の環境価値を証書化した、国際的な再生可能エネルギー証書。

（※2）CBAM（Carbon Border Adjustment Mechanism、炭素国境調整メカニズム）：EU 域外から輸入される特定製品について、製造時の排出量に応じた負担を輸入者に求める欧州連合（EU）の制度。

■ PT Alam Energy Indonesia について

社　　名　：PT Alam Energy Indonesia
所 在 地　：WeWork Sinarmas MSIG Tower 37th Floor, Jl. Jend. Sudirman Kav. 21, Setiabudi, Jakarta Selatan 12930
代 表 者　：President Director　小川亮
事業内容　：自然電力株式会社、アラムポート株式会社、NiX JAPAN 株式会社を基幹企業とする NiX JAPAN グループ、株式会社エンバイオ・ホールディングス、兼松株式会社の合弁会社として、インドネシアにおいて屋根置き太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入、O&M、再生可能エネルギー証書（I-REC）、EV フリートの電動化など、企業の脱炭素化を支援するソリューションを展開

■　**会社概要**

社　　名　：株式会社ゼロボード｜Zeroboard Inc.（https://www.zeroboard.jp/）
所　在　地　：東京都港区三田三丁目 5-27　住友不動産東京三田サウスタワー10 階
代　表　者　：代表取締役　渡慶次道隆
設　　立　：2021 年 8 月 24 日
事 業 内 容　：ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

＜タイ法人＞

社　　名　：Zeroboard (Thailand) Co., Ltd.（https://www.zeroboard.co.th/）
所　在　地　：5, TPA29 Building, Room No. 2, Floor 3, Soi Sukhumvit 29, Sukhumvit Road, Khlong Toei Nuea, Watthana, Bangkok 10110 Thailand
代　表　者　：Shintaro Suzuki
設　　立　：March 31, 2023
事 業 内 容　：Provision of "Zeroboard," a cloud service for calculating and visualizing greenhouse gas emissions.

■　**Zeroboard Sustainability Platform の概要**

ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインナップによって、ESG 開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG（温室効果ガス）排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG 法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」
- サプライヤーデータの収集・分析・コミュニケーションの一元管理「Dataseed」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

【企業向けウェビナー開催中】

当社では、サステナビリティ経営のためのウェビナーを毎月開催しています。国内外のサステナビリティの最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトのイベントページをご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】
各商品・サービスについて（営業本部）sales@zeroboard.jp
報道やご取材について（広報）pr@zeroboard.jp